



いつもぽれっごクラブをご利用して頂き本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大、縮小を繰り返している中、感染対策を徹底して日々の運営を行ってきました。皆さまにおかれましても感染に気をつかう日々の生活や学級閉鎖などもあり、何かと慌ただしかったのではないかと想像しています。

さて、例年のこととなりましたが、保護者さんと私たち事業所それぞれが事業に対して評価を行い、公表することになっています。今回の通信ではその結果を掲載しましたので、お読み頂ければ幸いです。回答頂きました保護者の皆さんありがとうございます！春からも保護者さんとともに楽しく安心して通う事ができるぽれっごクラブをつくっていけるようさらに頑張りますので、ご協力お願いいたします。

【自己評価結果（保護者さん）】

・環境や体制について

利用されているお子さんも改修後の環境に慣れた様子で過ごされています。

スペースの確保については概ねできているという回答を頂いた一方で、空間の構造化（資格で分かりやすく絵で示されているなど）やバリアフリーなどの設備についてはまだまだ改善をしなければならないことも回答から感じました。今後も利用されているお子さんやご家族の声を取り入れて改善していきたいと思えます。

・支援の提供について

支援計画の作成についてはできているという評価をいただきました。適切な時期に面談や計画の作成、ご説明等を行っておりますので、今後も引き続きご協力お願いいたします。ただ、昨年に引き続きプログラムの工夫や地域との交流に関してはできていませんでしたが、保護者さんからはコロナ禍の影響でやむを得ないというご意見も頂きました。

・保護者さんへの説明について

面談の機会を設けたり、情報伝達は、概ねできているという回答を頂きました。

また、情報伝達について SNS で連絡が取りあえる仕組みが好評でした。

保護者さん同士の交流についてはコロナ禍の影響で取り組むことはできませんでしたが、ご家族からはやむを得ないというご意見を頂きました。

・非常時の対応について

ぽれっごでは、避難訓練を必ず年2回実施し、非常災害対策計画も策定しています。保護者さんへの伝達については今年度も「わからない」と回答された保護者さんが複数いらっしゃいました。面談や通信の場で、今一度、防災や非常災害に対する取り組みをしっかりと伝えていきます。

・満足度について

概ね楽しく通って頂いているという回答でした。

またコロナ禍ではありますので、感染対策を徹底しながら状況に応じて楽しめるプログラムの企画を引き続き企画したいと思っています。

また、法人では今年度より、自閉症支援の専門家にも必要に応じて現場を見ながら支援方法の検討や助言を頂きながら、療育面のスキル向上などに努めたいと思えます。

[裏面へ](#)

【自己評価結果（事業所）】

・環境や体制について

発作など体調不良時の安全に休憩できるスペースの確保に苦慮する時があります。
またバリアフリーについては玄関までの階段、床の段差が解消できていない部分があります。職員体制については固定職員以外にもヘルプ職員を補充して安全な運営を心掛けています。

・業務改善について

業務の改善は、PDCA サイクル（計画～実行～見直しなど）によって固定職員に対しては実施できています。今年度は月に1度、法人全体で事業の報告や困りごとを出し合う機会を設けて運営のチェックを行っています。

・適切な支援の提供について

ご家族との面談、支援計画の作成、説明は適切な時期に確実に行うことができるように努めています。また、日々の支援の固定化やプログラムのマンネリ化はしないように注意していますが、細やかな支援には至っていないと思いますので、専門家の助言も受けながらより良い支援を行いたいと思います。また、職員間での情報共有については打ち合わせの時間を取ることがどうしても難しい場合は、業務用 SNS 等で職員が情報を確認できるようにするなど改善に努めます。

・関係機関や保護者との連携について

必要に応じてサービス調整会議等には児童発達支援管理責任者が出席や相談支援事業所との連携などを行っています。

当事業所に関係機関からの問い合わせが来た場合は、情報提供を行う様にしていますし、利用しているご家庭等に心配なことがあれば保護者さんに直接お聞きしたり、関係機関と連携して見守ることもあります。

また保護者さんとの連携はコロナ禍の影響で減っています。

・保護者への説明責任について

運営規程や支援内容については、契約時に説明させて頂いています。

また、他にも説明が必要なことが生じた場合は、都度保護者さんへ説明しています。

今年度も通信の発行が不定期となっていましたので定期的に活動内容をお伝えする等、改善していきます。

・非常時の対応について

非常災害対策計画や緊急時避難マニュアルは、職員間や保護者さんにも周知はしていますが、徹底には至っておりません。また、避難訓練は今年度も2回行い、火災訓練だけではなく、地震に対しての避難訓練を実施することができました。

ヒヤリハットは記録を共有するにとどまっており、事例集の作成には至っておりませんので改善していきます。

新型コロナ感染症の影響が続いていますが、これからも支援や活動を模索しながら運営していきたいと思います。

今後もぽれっこ倶楽部の事業の質向上にご協力お願いいたします。

